

三重県のり情報

発行 三重県漁業協同組合連合会
指導部

住所 三重県津市広明町323-1
Tel 059-228-1205
HP <http://www.miegyoren.or.jp/>

(海況情報)11月17日調査時点

【水温】16.5~19.7℃。 平年並み。
【プランクトン】 顕著な発生はありません。
【栄養塩量】
桑名地区を除き少なくなっています。
特に中勢(津)、南勢(今一色)で極端に少なくなっています。

【潮位情報】 名古屋港の潮位偏差・毎時偏差速報値(気象庁)
予測潮位 -1cm ~ +6cm 概ね平常値で推移。

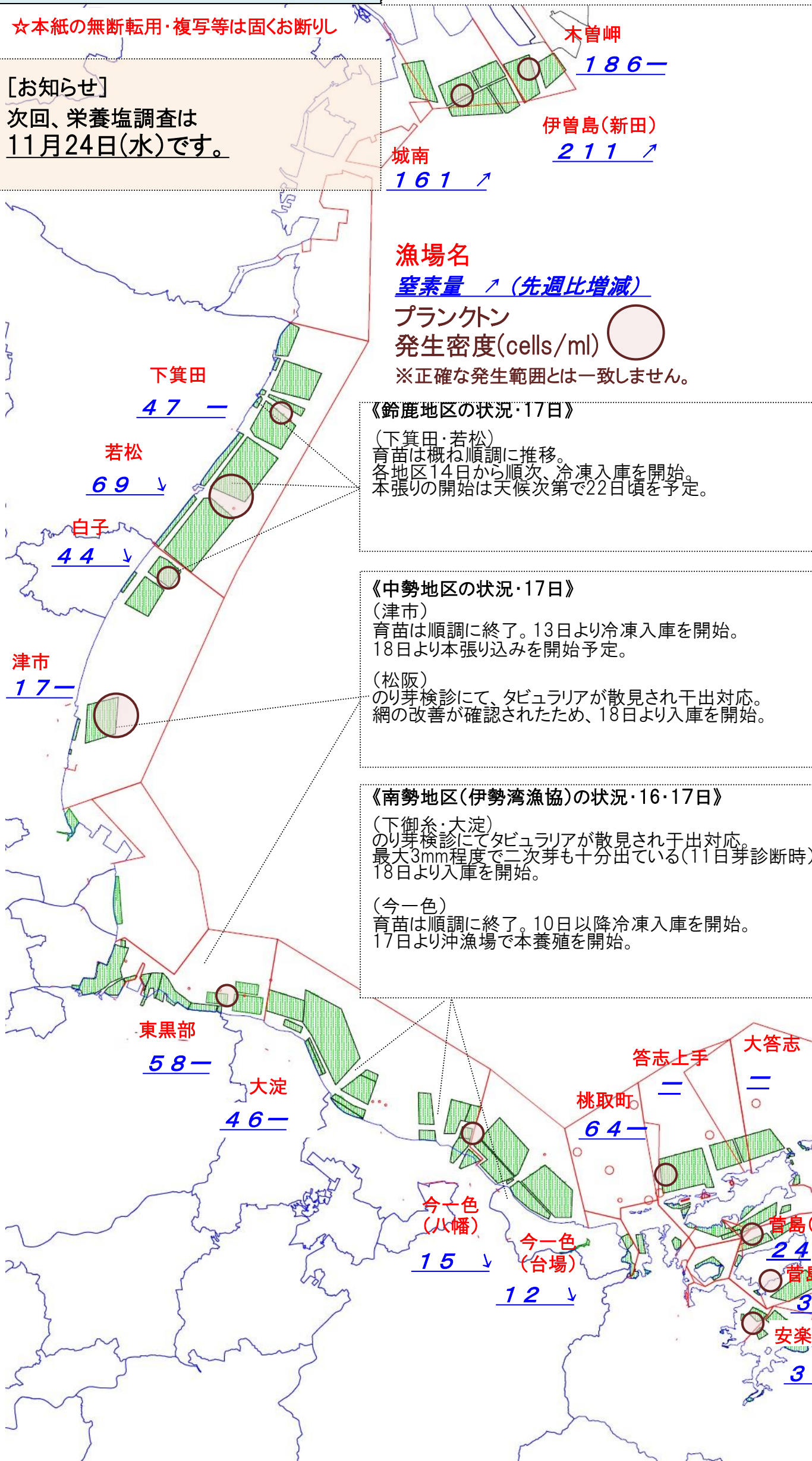
★情報収集、普及活動、試験分析担当

<桑名~南勢明和>
津農林水産事務所水産室
(tel)059-223-5128
<南勢伊勢~鳥羽>
伊勢農林水産事務所水産室
(tel)0596-27-5189
<鳥羽>鳥羽市水産研究所
(tel)0599-25-3316
<試験分析等>
三重県水産研究所鈴鹿水産研究室

☆本紙の無断転用・複写等は固くお断りし

[お知らせ]

次回、栄養塩調査は
11月24日(水)です。



《桑名地区の状況・17日》

(木曾岬)
育苗は概ね順調に推移。15日より冷凍入庫を開始。
一部生産者で秋芽網の張り込みを開始。
(伊曾島)
育苗は概ね順調に推移。15日より冷凍入庫を開始。
本張りの開始日は未定。
(赤須賀)
育苗は概ね順調に推移。
秋芽網の張り込みを開始。

海況、注意点等

各地、入庫進む。
中勢(津)、南勢(今一色)、鳥羽(菅島)
で本養殖開始。

鈴鹿以南で低栄養。一部色落ち。

色落ちしたのり芽は、冷凍戻りが弱いです。冷凍中の芽イタミを軽減するためにも、入庫前の乾燥をしっかりと行ってください。

ハト原因、タビュリア多し。入庫前には入念な干出を。

本種はハト等級の原因となる珪藻です。本養殖までに出来る限り駆除しておかないと摘採を重ねるにつれ、品質低下を招きます。干出不十分の網で確認されており入庫前にはしっかりと干出、網干を行ってください

漁場水温降下、18~17℃台へ

朝夕の冷え込みもあり、県内漁場ようやく20℃を下回りました。週明けの低気圧通過以降、さらに気温が下がる予想で水温降下は加速しそうです。

一方で気象庁からラニーニャ現象発生の発表がありました。東日本は、平年より寒くなり、降水量も多くなる傾向があるようです。今漁期の好条件を期待したいところです。

《鳥羽地区の状況・18日》

(桃取)
17日より随時入庫を開始。
色が浅く、葉体がやや細葉。
(答志)
現在入庫作業中。一部生産者は入庫を完了。
色が浅く、葉体がやや細葉。
(菅島)
秋芽網は12日より張り込みを開始。
色が浅い。
冷凍網は17日までに入庫完了。

黒のり生産者向け配信用アカウント★三重県黒のり養殖研究会LINE★にて配信中。

ご登録方法は漁連指導部・または所属の組合まで問合せ下さい。※PDFファイルをご覧になるには、アドビシステムズ社のAdobe Reader